

トンネル避難連絡坑ドア

緊急時のスムーズな避難を実現する
「トンネル避難連絡坑ドア TIドア」。

高速道路などのトンネル内は、交通事故が最も多発するところです。しかも、トンネル内は、密室に近い状態のため、緊急避難対策が重要になってきます。万一、トンネル内で事故が発生した時、どうすれば人々がスムーズに避難できるか。この課題に取り組み、あらゆる角度から研究を積み重ね、誕生したのが「トンネル避難連絡坑ドア TIドア」です。“任意停止機能”を備えた独自の“自動閉鎖機能”で、人々のスムーズな避難を実現します。



●人道用



●全車両用（通常時）

近年、新東名、新名神高速道路等の大規模高速道路開通に伴い、長大トンネルが増えています。長大トンネル内での災害対応として、人の避難だけではなく、緊急車両（消防車、救急車等）が対向車線から連絡坑を通り、トンネル内を迂回して災害発生地点に向かえるように設計されています。

全車両用タイプは、緊急時連絡坑の幅 8m、高さ 4m の大開口を容易に開放でき、緊急車両がスムーズに通行できます。

トンネル避難連絡坑ドア TI ドアは時代のニーズを捉え、進化し続けます。



●全車両用（緊急時）